

－化学装置小委員会の紹介－

1. 概要

当委員会では2001年7月開催の第1回委員会以来継続して、化学プラントの装置材料に発生した実際の事例を委員会内で共有化し、当該現象の解明や対策について議論している。またこうした機会を通じて、各委員間の情報交換や相互の技術力の向上を行い、合わせて、人的なネットワークの構築や各社の人材育成も図っている。なお委員会では各社の事例を取り扱うため、この会での情報は原則クローズドとしている。

2. 構成メンバー

- ◆委員長 : 平山隆一 (ダイキン工業)
- ◆委員 : 28名
- ◆委員所属 : 化学並びに石油精製プラントオーナー会社 (OBも含む)、
大学、公立工業技術センターOB

3. 今までの活動内容

◆ 委員会（基本的に年4回）

- ・ 不定期で工場見学会も実施

◆ 腐食防食シンポジウムの企画・開催（2～3年おき）

- ・ 第148回：装置産業における保温材下の外面腐食の現状と対策について（2004）
- ・ 第156回：配管の腐食・劣化とその管理（2006）
- ・ 第163回：事例情報等の設備管理への活用（2008）
- ・ 第173回：化学プラントの腐食事例とその解析（2011）
- ・ 第178回：プラントの設備老朽化の現状と対応（2013）
- ・ 第184回：化学プラントの材料損傷防止のための材料技術の役割（2016）
- ・ 第188回：化学プラント設備における外面腐食（2018）
- ・ 第193回：化学プラントにおける炭素鋼製熱交換器の腐食事例と検査適用の実際（2021）

◆ 材料と環境20XXでの化学装置セッションの企画・発表（ほぼ毎年）

◆ 海外文献の共同翻訳（適宜）

- ・ 外面腐食、異常腐食、API、MTI 等の文献

◆ 米国MTI等との海外技術交流（適宜）

- ・ MTI AsiaTAC Meeting（2013） 他

◆ 小委員会ホームページの開設と運営